

# 【奨励賞】 情報漏洩に強い2要素認証 LR-AKE



代表取締役  
齊藤 匡人氏

BURSEC 株式会社

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町19-5-601  
TEL. 03 (6415) 2586

【産学官連携特別賞】

<http://www.bursec.com/>  
産業技術総合研究所セキュアシステム研究部門  
研究グループ長 古原 和邦氏

〒305-8568 茨城県つくば市梅園1-1-1 TEL. 029-861-2626

バーセックの「LR-AKE」は、昨今非常に問題になっている情報漏洩に耐性のある純国産の2要素認証ソフトウェア。長期に渡って産業技術総合研究所で研究開発された「LR-AKE」(Leakage-Resilient Authentication and Key Exchange) 認証技術を、同研究所の技術移転ベンチャーである同社が製品化した。

「LR-AKE」は、既存のセキュリティ市場には無い、サーバー・クライアント端末の双方からの情報漏洩に耐性があり、フィッシング対策も施された正式な2要素認証技術。セキュリティ強度を高めながらも、利用者の認証には、一つの短いパスワードを覚えるだけの簡単な運用を同時に実現している。高価なトークンデバイスは不要であり、iPhone等のスマートフォンでも2要素認証を実行可能。既存の競合認証製品と比べて、最大5分の1程度の安価なコストも実現した。

利用者のログイン認証に関連する暗号鍵や認証情報は、利用者の端末やサーバー上に別々の認証情報として分散管理しているため、これらの認証情報がどちらから(時間差で両方から)漏れたとしても、解析不能な形式で「LR-AKE」の独自技術が保護する。世界中で多発している顧客ユーザー情報を保持する商用サーバーや企業サーバーへの不正侵入による情報漏洩に対しても、LR-AKE 認証が無効化する。

人々がスマートフォンやPCなどの複数の計算端末を持ち、クラウド環境の利用も進むにつれ、端末の紛失や情報漏洩・保護に対するより高い安全性が求められている。また、クレジットカード業界を始めとして採用されているセキュリティ基準であるPCI DSSでは2要素認証が推奨であり、今後はより安全性の高い認証が必要とされる。

